



なないろだより

調布なないろ保育園3月園だより



令和7年3月3日（月）
調布なないろ保育園
園長 山口三奈

ユズリハ ～受け渡していくこと～

身を刺すような木枯らしの多かった2月を超え、3月に入ったとたんに気持ちが春めいてくるのを感じています。

さて、先月2月20日に、3月14日に挙行する卒園式のリハーサルを行いました。

練習なのに、一人ひとりに卒園証書を手渡しする場面では、晴れやかな笑顔を間近で見るので、思い出と共に込み上げてくる気持ちがあり目頭が熱くなりました。唯一無二の人として育ててくれてありがとう。

毎年、1月を迎えた頃から、とくに5歳児クラスのこども達はグンと成長するのを感じます。自分の気持ちと友達の気持ちの多少の行き違いも、どちらかがガマンしたり、ゆずったりしながら、結果、お互いに笑いあっておしまいになるなど、嬉しいも、楽しいも、悔しいも、ちゃんと経験できて、小学校に送り出せることを嬉しく思っています。

こども達の進級の準備の傍ら、今年度の成長をお知らせする機会として設けた2月15日の全体保護者会の中では、クラスや保健・食育などの報告に加え、お父さんお母さんと職員とで、こどもたちが普段行っている「サークルタイム」方式で、保育の中で臨む、主に行事に関してのご意見や保護者の方が企画できそうな様々なアイデアをいただきました。『おとなの「得意」「好き」が集まって、なんだか「なないろキッズニア」ができそう☆』というご意見や、改修予定の縁庭で運動会を実施した場合の、保護者の立場から願うことなどを伺うことができて、とてもありがたかったです。

なないろ保育園が、それぞれのご家庭への「就労支援」「子育て支援」という位置づけから一歩踏み出し、「こどもの育ちを皆で共有し手助けし合えるところ」として集えることが、長年ずっと願ってきたことなので、理想とする場に、一歩ずつ近づいているなあと実感できる機会でした。

昨年度、縁庭に植えた木々の中に「ユズリハ（譲葉）」があります。街路樹として植えられることが多く、葉の大きさに比べて、以外と花が小さく目立たないので、道端にあってもそのまま素通りしてしまうような樹ですが、その「ユズリハ」の花言葉は「世代交代」。

ユズリハは、新芽ができるのを待ってから、古葉が落ちるので、樹の名の由来となったそうですが、年長の子達が年下の子に遊び方や人の関わり方などを引き継いでくれることや、保育の運営を、お父さんお母さんのご意見も合わせて積み重ねていくことなどを、なないろ保育園の在り様そのままだと思いながらユズリハと重ねています。

この先も、おとなもこどもも一人ひとりが主役の場として皆で集っていきたいです。

年度末、お父さんお母さんもお忙しくなる時期ですね。体調など気を付けながら、丁寧な日々を重ねていけますように。お時間あればぜひ、3月26日の「おつかフェ」にでも、息抜きをしにいらしてくださいね。

おたんじょうびおめでとう



5歳になります 2人

6歳になります 1人



【3月】

- 3日(月)巡回指導SV 菱餅づくり
- 4日(火)クラス懇談会（4歳児クラス）
- 5日(水)新入園児離乳食講座
- 6日(木)誕生会／健康診断(〇)
- 7日(金)太鼓・エイサー
- 8日(土)縁庭開放／お父さん集まれ
- 11日(火)キャンドルナイト
- 14日(金)卒園式
- 19日(水)素話の会（お話カメさん）
- 21日(金)おつかカレー／わくわく♪
- 22日(土)新入園児説明会
- 26日(水)おつかフェ



※ 令和7年度 年間行事予定表は、3月中旬までにお配りいたします。



- ・3月中に進級クラスへの引越しを行います。詳細は決まり次第、お知らせいたします。
- 前日までにロッカーの衣類は最小限の用意をお願い致します。
- また、この機会に衣類サイズの確認や冬物と春物の入れ替えなども合わせてお願い致します。



- ・玄関の暗証番号が4／1（火）から変更になります。新しい番号は改めてお知らせ致します。
- ・令和7年度の職員体制は3月21日（金）に書面にてお伝え致します。

つぼみぐみ

つぼみ組の子ども達は、
『友達と一緒に遊ぶ楽しさ』を知る一年となりました。

入園当初は、まだまだ一人遊びを楽しむ子が多かったのですが、月日が経つにつれて同じ室内で遊ぶ友達に興味を持つようになり、次第に友達が遊んでいる様子を見て、「私も・僕もやってみたい！」と友達を真似する姿が増えてきました。今では、子ども達同士で「一緒に手を繋いで歩こう！」「〇〇くんおはよう！」などとやりとりを楽しむようになり、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わっています。また、お兄さん・お姉さんと一緒に遊んでもらう嬉しさから、同年齢だけでなく異年齢の子達とも遊ぶようになり、この一年間で子ども達の世界が大きく広がりました。

これからの成長もとても楽しみです！

すみれぐみ

すみれ組の1年を振り返ってみると、子ども達が表現する楽しさを知る年だったように思います。つぼみ組の時から歌や体操が大好きだった子ども達。新しく加わった子達も一緒にリズム遊びや「からだ☆だんだん」など色々な曲を楽しんでできました。年上の子達のプリキュアダンスにも興味津々で、最初はリズムに合わせて身体を揺らすだけでしたが手足の動きがダイナミックになってきて歌詞もバッチリ覚えてきたようです。また絵の具遊びでは、紙に塗るだけでなく感触を味わいながら手や腕にも塗って友達と一緒に楽しむようになってきました。これからも子ども達に興味のある事を保育士も一緒に楽しみながら、子ども達の表現の世界を広げていきたいと思います！

たんぽぽぐみ

たんぽぽ組の一年間、子ども達は様々な「経験と挑戦」をしてきました。お兄さんやお姉さんを見て羨ましい、やってみたい、という気持ち、そして挑戦してみるも上手くいかない葛藤、悔しさ。そしてできた時の喜び。

例えばそれは雲梯や鉄棒のような身体を動かす遊びだけではなく、ブロック遊びや折り紙、小麦粉粘土などの室内遊びでも何度も遊びを重ねていく中でどんどんと自身に繋がってきたのだと感じています。

そしてその中で少しずつ自分らしさもプラスしながら、これからも友達との関わりを広げ、キラ☆キラ輝く子ども達と一緒におともも成長していきたいなと思います。



一年を振り返って ～クラスの成長～



ちゅーりっぷぐみ

ちゅーりっぷ組の子ども達と過ごしていて特に成長を感じたことは、『イメージしたものを形にする力』です。

昨年の夏祭りのプリキュアショーから、「作ってみたい！」という気持ちが高まってきて、色々な素材や技法にチャレンジしてきました。

初めはスズランテープを切ることも「切りにくい…」と苦戦していた子ども達でしたが、コツを覚えてきて、今では友達に教えてあげる様子も見られます。カラーポリ袋で衣装を作り、ビニールテープや折り紙で飾り付けをすることも上手になってきました。これからも、子ども達の作ってみたい気持ちを大切にしながら、表現力を伸ばしていきたいです 🌸

ひまわりぐみ

雨の日散歩から始まり、様々な経験を重ねてきたことで、こんなこともしてみたい、あんなこともしてみたいが増えていった、ひまわり組。友達と意見を交わしたり、時には思うようにいかずに折り合いをつけることも経験したりしていく中で、「自分一人ではできないようなことも、友達と一緒にすれば、大きくて楽しいことができるんだ」ということに気づき、今は進級していくことに期待が膨らんできているところです。子どもたち一人ひとりが、みんな友達のことが大好きで、誰かが困っていたり泣いていたりすると、必ず心配して駆け寄る優しい気持ちが育っていることも、そういう場面を見るたびに嬉しく思うところです。

さぁ、いよいよ年長組。更なる成長が楽しみでなりません♪

さくらぐみ

卒園式の予行練習でひな壇に立っている姿を見ても、本当に個性色とりどりで素敵なクラスだと感じます。この一年大きく大きく成長してくれました。

お泊り保育、運動会、遠足等、みんなで行う行事に向けて、たくさん話し合いをしてきました。一人ひとりが出来事に向き合い、考えて、話し合い、みんなで決めたことには真っすぐ一直線！そんな経験は自分で考えて行動する力になっていきました。話し合いでは、自分の意見を言い、人の話を聞く姿もたくさん経験しました。みんなが話し合いの場を大切にしていたようにも感じます。

一人ひとりが得意なこと、好きなことを見つけたさくら組のみんな。たくさん自信をもって、小学校へ進んでほしいと思っています！